

## 入稿データ作成について

### ■ テンプレート

弊社指定のテンプレートにてデザインを作成してください（AI）。

ダウンロードページ：<http://tomikin.co.jp/product-catalog.html>

アートボードサイズや、デザインが配置されている位置は変更しないでください。

※システムでトリミングしているため、意図しない範囲で印刷されてしまう可能性があります。

### ■ 画像

解像度	300dpi推奨
カラーモード	CMYK
配置	埋め込み

### ■ フォント

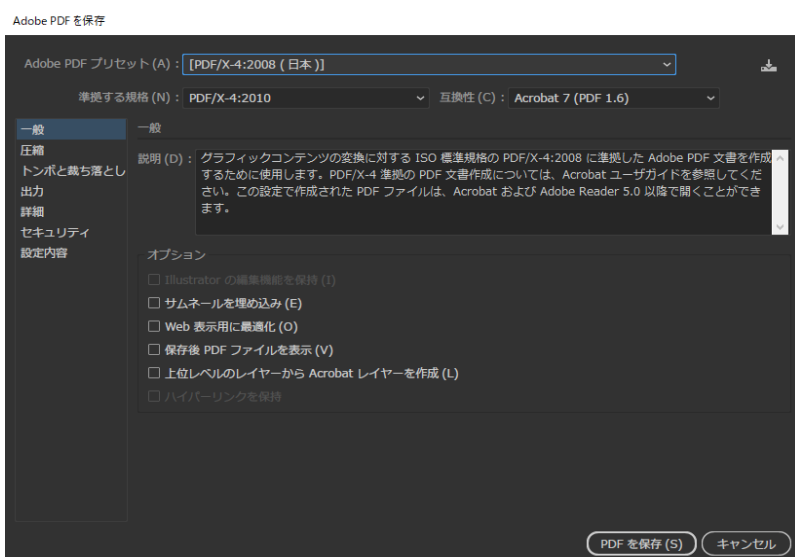
アウトライン化してください。

### ■ 塗り足し

基本的に不要です。テンプレート上で指示がある場合のみ作成してください。

### ■ 入稿データ形式

プリセット「PDF/X-4:2008（日本）」で保存したPDFで入稿してください。



### ■ 印刷見本画像（PDF/jpg）

仕上がり確認用のデータを添付していただく場合は、見本用とわかるファイル名にしてください。

（例：「見本」「サンプル」「確認用」など）

## 金属印刷データ作成時の注意点（インクジェット印刷）

インクジェット印刷では、完全データに対して直接プリンターに出力します。  
イメージと同じ色になるよう下記内容に注意して下さい。

### ■ 仕上がりの色味

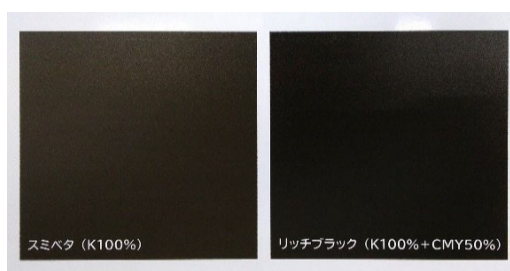
紙印刷と比較して色が沈む可能性があります。  
※金属板の下地（塗料）が紙より暗い白色の為→



### ■ 黒ベタ

リッチブラックを推奨します。  
推奨値: C50% M50% Y50% K100%  
※メタルポスターのみCMYKすべて100%

※K（黒）単色は淡い黒色です（画像左）。  
広範囲に印刷した場合、筋や白抜けが発生しやすくなります。

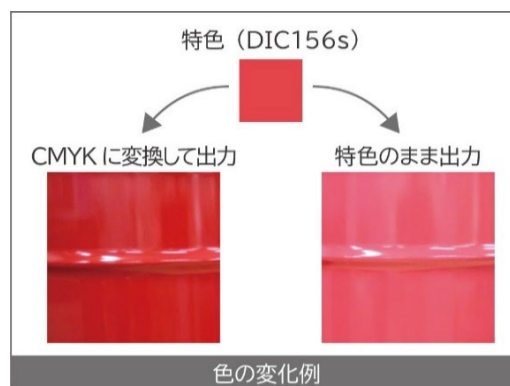


### ■ 特色

特色はプロセスカラー（CMYK）に変換して下さい。  
特色が使用されているデータを入稿した場合、  
全てCMYKでの近似色に置換されます。  
その際、予期せぬ色合いになる可能性があります。

【特色→プロセスカラー変換方法（Illustrator）】

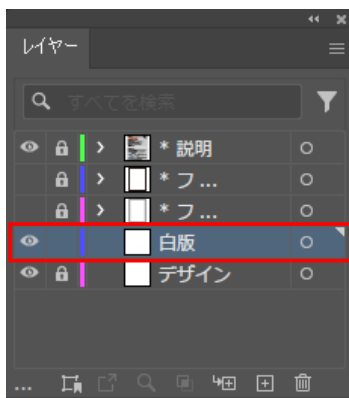
- 1) スウォッチパネルから特色を選択
- 2) スウォッチオプションを開く
- 3) カラータイプを特色→プロセスカラーに変更



## 白版作成方法（Illustrator：基本編 1）

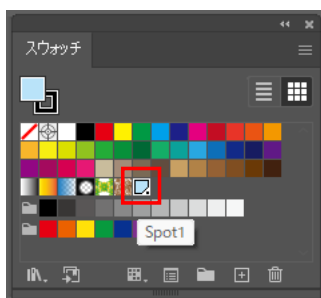
### 1 テンプレート上の「白版」レイヤーに作成してください。

※カラーのデザインレイヤーとは分け、必ずデザインレイヤーより順序を上になさってください。



### 2 特色「Spot1」の塗りで作成してください。

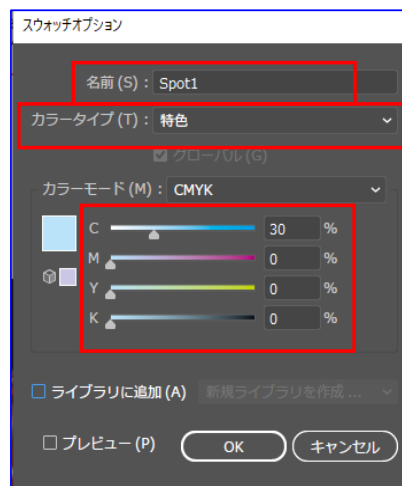
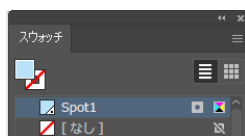
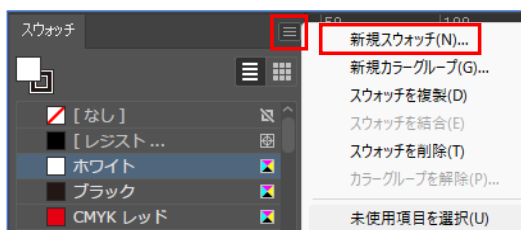
※テンプレートには予めスウォッチに「Spot1」が保存されていますので、こちらを使用してください。



#### 【「Spot1」設定方法】

スウォッチ> 新規スウォッチ

名前	Spot1 ※「spot1」では白版になりません
カラータイプ	特色
カラーモード	CMYK
CMYK	C30%

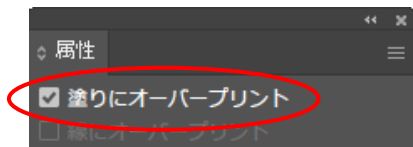


白インクを使用したいオブジェクトに「Spot1」の塗りを設定します。

### 3 カラーの下に白版を引く場合は、対象より 0.1～0.2mm 内側に作成して下さい。

## 白版作成方法（Illustrator：基本編2）

### 4 カラーの下に白版を引く場合は、必ずオーバープリント設定してください。



カラー（デザイン）の上に乗せる場合  
…属性＞「塗りにオーバープリント」に✓しない  
白文字作成時等



カラー（デザイン）の下に引く場合  
…属性＞「塗りにオーバープリント」に✓する



**※必ずオーバープリントプレビュー表示にて仕上がりイメージを確認してください。**

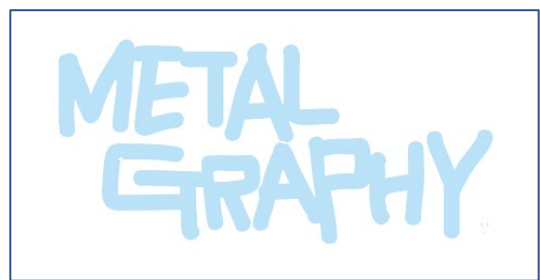
表示＞オーバープリントプレビュー もしくは 分版プレビューパネル＞オーバープリントプレビューに✓

＜文字の下に白を引く場合の例＞

カラー版（黄色の文字デザイン）



白版



オーバープリントプレビューでの見え方

白の塗りにオーバープリント✓なし  
白版が黄色文字を覆い隠して表示される。

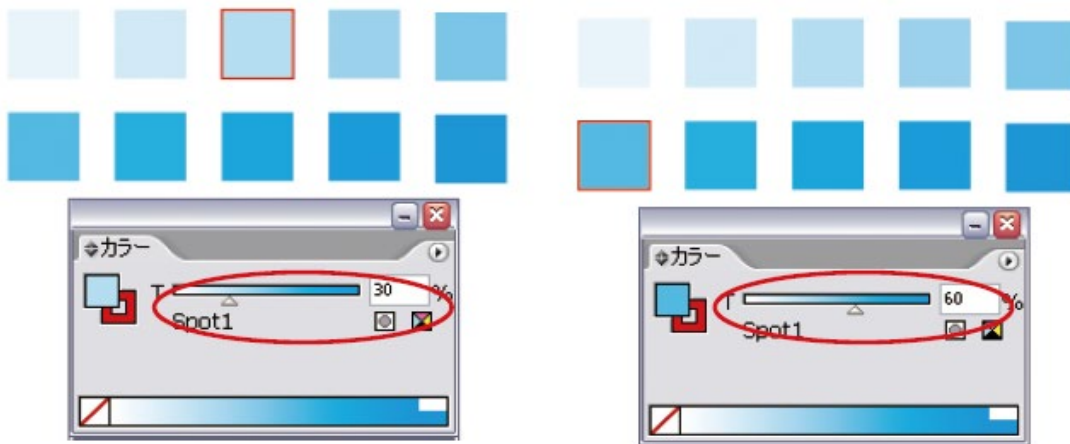


白の塗りにオーバープリント✓あり  
白版と黄色文字が重なった色で表示される



## 白版作成方法（Illustrator：応用編① 濃度変更）

- 白インクの濃度は変更可能です。



↑ カラーパネルで濃度を変更してください。

※透明パネル＞不透明度での調整はしないでください。

## 白版作成方法 (Illustrator : 応用編② グラデーション)

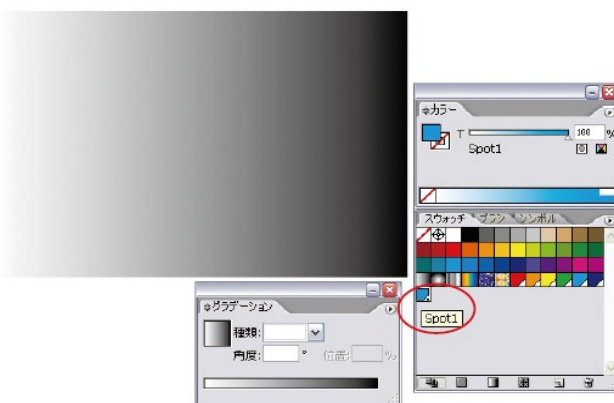
- 白インクはグラデーションの設定も可能です。



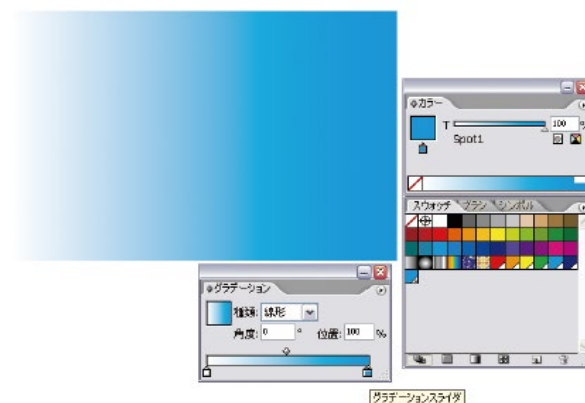
- ① グラデーションオブジェクトを用意します。



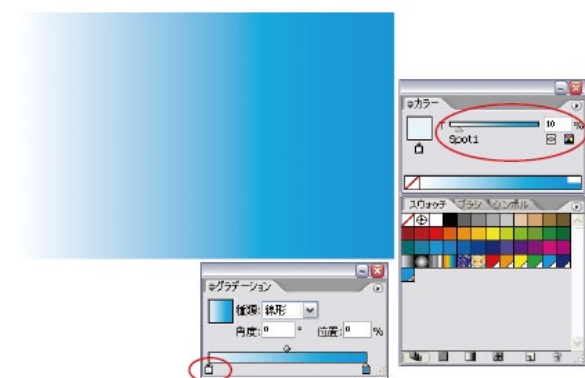
- ② スウォッチから「Spot1」を選択します。



- ③ グラデーションスライダへドラッグ

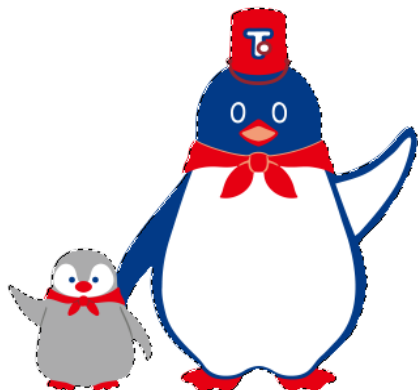


- ④ もう一方へもドラッグし、白濃度を指定

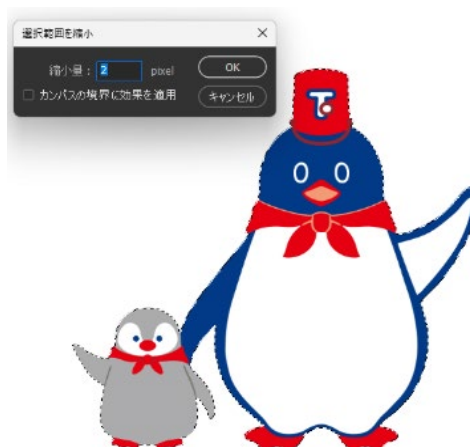


# 白版作成方法（Photoshop）

## 1 対象を選択



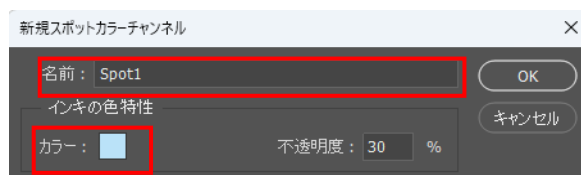
選択ツールやパスを使用し、  
白インクを使用したい箇所を選択します。



※ カラーの下に引く場合、**2～3ピクセル内側**に縮小してください。

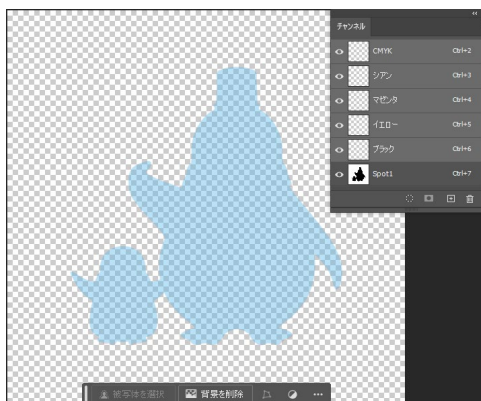
## 2 新規スポットカラーチャンネルの作成

対象を選択した状態で  
チャンネル > 新規スポットカラーチャンネル



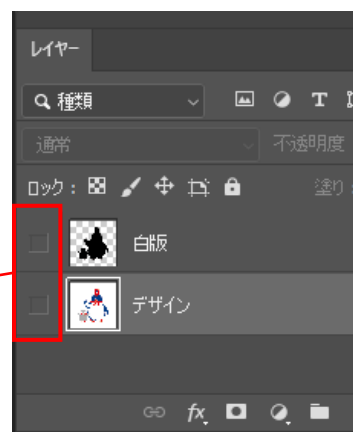
名前	Spot1 ※「spot1」では白版になりません
カラー	C : 30% ※30%ですと見やすいです
不透明度	任意に設定 ※不透明度は出力に影響しません

「OK」をクリック



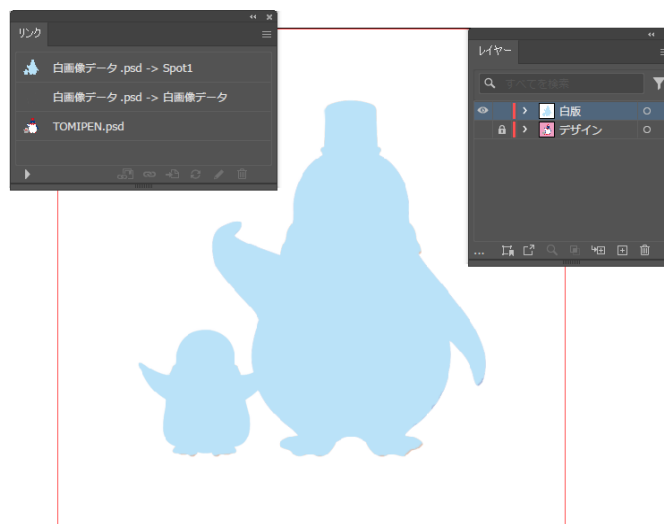
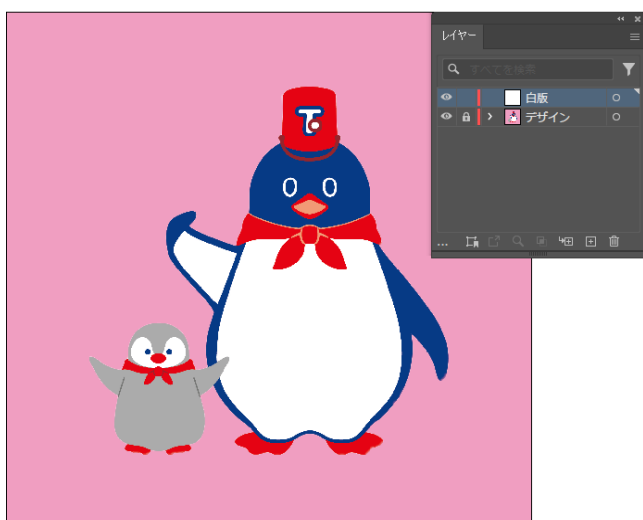
レイヤーはすべて非表示にし、  
チャンネルのみ表示された状態で  
PSD形式に保存して下さい。

レイヤーの目のアイコンを消して  
非表示にする



### 3 Illustratorテンプレートへの配置

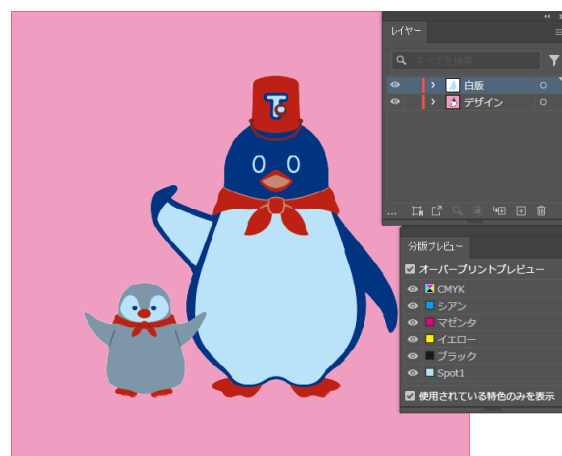
作成したPSDファイルをテンプレート上の「白版」レイヤーに配置します（ファイル＞配置）。



最後にオーバープリントプレビューにて確認します。  
白版データの色が重なった状態で表示されます（右図）。

#### ※重要※

Photoshopで作成した白版画像データには  
オーバープリント設定をかけないで下さい。  
Illustratorと異なり、配置した時点でカラー版の下に印刷されます。



※白版にオーバープリント設定をかけた場合、カラー版の色調に影響を及ぼす可能性があります。  
PDF書き出し時に色調に変化がないかご確認下さい。